

「ダレデモ・カフェ」を開催し、活動をPR

東京都目黒区 東根会 **会員数** 226名

● 行事や定例活動の充実を目指す

会員数減少の原因を調べたところ、「行事に参加しても楽しくない」との声があったため、「100万人会員増強運動」では各行事や定例活動を充実させることに注力しました。具体的には、以下のような取り組みを行いました。

- ①1回1回の行事を充実させ、参加した方が「また来たい」と思ってくれるようにした。
- ②総会と新年会で各サークルの活動をそれぞれの責任者がアピールし、新規の参加者を募った。
- ③「ダレデモ・カフェ」など、会員・会員外を問わずに気軽に参加できる行事を組んだ。
- ④年1回、所属する町会（6町会）の掲示板に会員募集のポスターを掲示しているほか、各戸には回覧板でお知らせを行っている。
- ⑤役員会を充実させ、綿密な打ち合わせを繰り返し行うことで、役員意識を高めるようにした。

● 参加者もスタッフも楽しむ

上記③の「ダレデモ・カフェ」は、役員会でさまざまな検討を行った結果、地域の高齢者が気軽に足を運べる“おしゃべりの場”を設けようということになり、平成28年4月より民生委員の方たちを中心にスタートした行事です。

区が設置する「老人いこいの家」では、ほぼ毎日様々な活動を行っているが、そこを会場として、



ダレデモ・カフェ



ダレデモ・カフェ

毎月1回、第2水曜日の午後にオープンする「ダレデモ・カフェ」では、コーヒーや紅茶、緑茶などをすべて無料で提供しています。参加者もスタッフも楽しむことをモットーに、手品やアコーディオンの演奏会、ウクレレの演奏会、全員で歌う会、フラダンスなど、さまざまな催しを行っています。また、常に参加者の声を聞き、何を求めているのか、何が大切かをしっかり把握するように努めています。

PR活動としては、チラシを作成して町内会の掲示板に掲示するとともに、回覧板にもチラシを入れています。また、会員のお孫さん手づくりによるクラブの毎月の活動予定表も配布しています。

● 各行事や各部門の活動者が3倍に

これらの活動により以下の成果がありました。

- ①各行事や各部門の活動者がこの5年間で3倍になった。
- ②参加した方が「楽しかった」と友人に声をかけることで、8名、23名、20名、21名、14名と5年連続で会員数が増加。この5年で新規の入会者は86名にのぼった。
- ③会員の方たちにクラブの毎月の活動予定表を配布することにより、活動率がアップした。
- ④住区や町会とのつながりを持つことにより、地域の方がクラブの入会についても推進してくれるようになった。

ここが
ポイント
!

● 会員・会員外を問わずに気軽に参加できる行事を組んだ

● クラブの毎月の活動予定表を配布することで、活動率がアップした